

2009年 交換ポリシー

(2009年用 2008年9月 改訂した部分は青色文字にしています)

クラブチャーター更新の規則

活動的なFFのクラブであるために、クラブ会長はクラブチャーターフォームを書いてFFI本部に、クラブフィーと共に、期限内に返送をお願いします。(マガジン購読は希望者のみで、年間12ドルです)

クラブフィーは個人が6ドル、家族会員10ドルです。クラブに属している“会員”はクラブがクラブチャーターリニューアルを提出し、クラブフィーを払う事で、FFIのネットワークに属していることとなります。**クラブフィーの期限はチャーター リニューアルフォーム提出期限と同じです。2009年のフィーは2008年度のクラブ会員数に基づいてください。**

この双方の受領を確認した段階で、クラブはその年の交換を進めていく権利を得て、また次の年の交換計画に参加できます。フォームにサインする事で、クラブは交換に参加し組織して導き、FFのクラブと交換ポリシーに基づいて活動することが認められます。サインしたフォームとフィーの提出の時期を逸しますと、FFIは、そのクラブが、その年活動をしないのだと解釈いたします。

交換ポリシーとフィー

1. 交換:

フレンドシップフォースの交換は**20人から25人のアンバサダー**によって主導され、外国のホストの住む地域に**1週間(5泊から7泊)のホームステイ経験を**する旅をするものです。最初のホームステイ後は地域で個人の旅行をするのもグループでツアーをするのも良く、可能なら近くのクラブで2週間目のホームステイをします。**交換のアンバサダーとして参加するには、申込書などでアンバサダー側、ホスト側共に、注意深くプログラムに適合性があるかどうかを選択します。**渡航するアンバサダーのクラブは、ホームステイ経験する市民としてリクルートし、準備する責任があります。ホストクラブは訪問してくるアンバサダー達に、地域で家を開放してくれる市民のリクルートと準備の責任があります。双方は、地域クラブで指名されたボランティアのエク

スチェンジ・ディレクターのリーダーシップの下で、FFIの交換ポリシーに従って実行されていきます。

2. エクスチェンジ・ディレクター:

EDは、交換の成功のために地域で指導力を発揮します。EDは交換の計画目的達成のために地域のクラブで選ばれ、FFIに報告されます。クラブはEDの選択で交換の成功の如何がかかっているため、この指名作業を真剣に行います。候補者達の、今までに証明された指導力や前の交換での経験などを考えに入れて決めましょう。

3. アンバサダーサイドのED獲得シート:

アンバサダーサイドのEDが交換に際して、基本的な費用の一部を得ることができるというのは適切なことです。“earned seat”としての部分的、またはすべての交換コストを供給することは、EDが交換全般に対してリクルートに始まる作業に責任感を起こさせ、指導していくことを自覚させることとなります。

a. FFIフィー: アンバサダーEDは交換のアンバサダーとして**FFIに払うフィーを、10人以上から段階的に割引されます。**20人以上のアンバサダーをリードする場合は、FFIフィーは全額免除となります。

b. その他のフィー: アンバサダーのクラブの規則により“earned seat”は以下のものを含むことができます。(a) ホストの所へ行く、または帰りの旅費、(b) 交換中の旅費とツアー代、(c) ホストクラブでのプログラムフィー。しかし、オプションの旅や個人的な経費、パスポート取得費やヴィザの取得費等は適当とは思われません。

c. クラブの規則: それぞれのクラブはこの“earned seat”に関して、**規則を書面に残して置くべきでしょう。**そうすれば、クラブの中で、皆がそれを読んで理解できるでしょう。EDは交換の費用をクラブ規則に基づいて価格を定めます。他クラブからの交換参加者もアンバサダーサイドのクラブの規則を尊重し、これに従って参加することが求められます。

4. リクルート目標:

ホストクラブの引き受け可能人数に合わせて、予備者

リストも持ちつつ、質の高い参加者を獲得することが望ましい訳です。大体のケースでは、**アンバサダーのゴールは20人から25人です。15人以下の参加者の場合は、引き続き参加者を募り、FFIの認可を待って受入クラブとの相談の上となります。**

EDは、クラブ内のメンバーと同時に地域の人々にも目を向け、良いアンバサダーやホストとなりうる人がいないか、目を配ります。**クラブの会員であるかどうかは交換の参加に際して必要ではありませんが、クラブは、最初の交換参加の時に、新しい参加者に、クラブに入ることを求めることもできます。**

すべての参加者を審査して、組織の目的を理解する人のみを受け入れましょう。クラブの会員の推薦だけで、書類の提出なしに参加を自動的に決めるのは避けるべきです。**参加者は、ホストの地域で、身体的に問題がなく団体行動ができることが必要です。**EDの判断で、健康に関する医師の判断や健康証明書、スタミナや行動制限がないかの証明を請求することが出来ます。添付の**行動と健康に関する制限の書類を確認してください。**

クラブは、交換によっては多少運動量の激しい活動をし、それが相手にとっては大変だったりすることも指導しなければなりません。それぞれの交換は違いますし、永年会員さんはクラブの宝であり参加させられないとは言いにくく、受け入れられるべきでもあります。多くのクラブには高齢の方々もおり、長い徒歩移動や公共交通機関の利用が必要な交換の場合、ホスト側から見て良いゲストとして振舞えない場合もあります。EDは、**交換に要求される体力的な能力を持ち合わせているのみを受け入れる責任があります。**クラブの会長と役員は、会員に周知徹底を図ることで、EDがこうした理由で、希望者を断らなければならない困難な判断を下す時の手助けをして下さい。でないと、こうした要求があることすら知らない場合があります。こうした基準に従って行動できないクラブは、FFIに上質なアンバサダーやホストのみを参加させるように、新たに手続きをしていただくことが求められます。

5. リクルートの締め切り：

アンバサダーリストは、ホストクラブとFFIに交換出発の60日前までに提出します。それぞれのアンバサダーとホストは、アンバサダー申込書と承認書を完成し

サインします。EDがこの書類を保管します。締め切りが守られない場合は、交換の延期やキャンセルの対象となるかも知れず、その場合、ホストクラブは他のクラブの受入れをすることとなります。

6. ヴィザ：

近年、幾つかのクラブは渡航のために取るヴィザがなかなか降りなくて苦労されています。結果として、FFIは計画した交換を幾つか修正しなければならないことがあります。ホストクラブが、しばしばこうしたFFのミッションを果たす上で困難さに直面するのは大変なことです。**ホストクラブはこうした国からの受入れをFFIと協力して更に励まして進めるべきで、多少いつもの計画が狂うようでも、アンバサダークラブを交換に引っ張り出すようにしましょう。**アンバサダー側EDは、どんなヴィザが求められるのか調査し、必要なら、ホストクラブに作成の協力を頼みましょう。これは、**交換が確定した段階からすぐ始めるべきことです。**ヴィザの問題が存在しそうだ予想されるときは以下の要領をご参考にしてください。

□ アンバサダー側EDはホスト国の大使館か領事館にすぐ出かけて、**ヴィザをとる上でどんな手順が必要かを聞く。**

□ FFIとホスト側EDは、**FFのプログラムのために必要な書類を速やかに用意する。**さもないとアンバサダークラブは、個々のホストファミリーの個人的な招待や保障、経済的な援助まで要求されるので、これは好ましくない。

□ アンバサダー側EDは交換申込者を点検して、交換後帰国しないような恐れがあるというリスクを犯さないように留意する。

□ アンバサダー側EDは点検した参加者に、なるべく早くヴィザのインタビューを受けてもらい、ギリギリの決断をせまられるような事態を避けるようにする。

□ ホストクラブでは、**ヴィザの決定はアンバサダークラブの思うままにはならず、時折最後の瞬間に拒絶されることもあることを認識しておく。**こうした場合、交換のホスト側として可能性を信じ励ましあう。それでもヴィザの問題で最後に決断がずれ込むこともありうる。幾つかのケースでは、これが、本当に交換直前

のぎりぎりになる場合もある。

7. FFIが交換を監視・監督：

すべての渡航と受入れ交換が、高いレベルでの文化交流維持であることを確認するため、FFIはそれぞれの交換の計画作りとリクルートの様子を監視しています。

これは：

- a) EDの選択時期が適切か
- b) 最終的な日程と費用算出の確定のタイミング
- c) 質の高いアンバサダーやホストのリクルート
- d) FFIのガイドラインに沿った適切な費用の支払い…
…などです。

要請があったとき、アンバサダーEDは交換の詳細、リクルートのプロセス、アンバサダー達の名前と年齢、フィーの支払い状況などを提出できるようにしておきます。こうしたインフォメーションは、交換が適切に進行しているかどうかを判断するのに有効で、他のクラブや地域から、また、FFIからの更なる助力が必要な場合にも有効です。多くの場合、交換の困難な点に、早めに手を打つことが成功につながります。もしそれでもアンバサダーのリクルートが成功しない場合、FFIは交換をキャンセルまたは延期し、FFIの持っているウエイティングリストの中から別のクラブのホスティングを提案します。

8. FFIアンバサダーフィー：

それぞれのアンバサダーはFFIにアンバサダーフィーを支払います。FFIの理事会は毎年これを表価承認しています。**アンバサダーフィーは交換出発の45日前までに支払わなければなりません。**

アンバサダーフィーは：

- a. 1週目、2週目の交換は：すべてのアメリカ以外のアンバサダーは**1週 1人US115ドル**です。アメリカのアンバサダーは1週140ドルです。**1週とは 5～7泊を指します。**
- b. 3週目のホスティング：すべてUS50ドルです。これはホスティングに余裕のある国（オーストラリア、ニュージーランドとアメリカ）に限られます。
- c. 国内または地域内交換：国内で1～3泊のクラブ間交換はインタークラブ交換とされ、FFIはアンバサダーチャージを取りません。4～7泊

の訪問はドメスティック（地域内）交換とみなされ、FFIは1人当たり25ドルのアンバサダーフィーを設定しています。国内交換とドメスティック交換は通常の交換活動の補完的な役割がありますが、国際交換の日程が決まった後で計画してください。

d. ヨーロッパ内の交換：ヨーロッパ内同士の1～4泊の交換はインタークラブ交換とみなされFFIのアンバサダーフィーは取りません。5～7泊の交換は国際交換と見なされ通常のアンバサダーフィーが発生します。ヨーロッパ内の交換は普通の交換の補完的な意味があり、通常の国際交換の日程が決定した後に計画してください。

9. 受入クラブのプログラムフィー：

a. 受入クラブはアンバサダー一人当たり1週間（5～7泊）**100ドルのプログラムフィーを受け取ります（EDも含む）**。フィーはホストクラブが興味深い文化的なプログラムをアンバサダーのために用意する目的のためのものです。

フィーはアンバサダー達にウエルカムパーティー、またはフェアウエルパーティー、ディナー、そしてホストの町または地域の素晴らしい文化的な紹介をするグループ活動のために使われます。フィーはまた、ホストクラブの決断でこうした活動にホストが参加するのに使われる場合もあります。

b. 時には、ホストEDはUS100ドルのホストフィーでカバーしきれない活動を勧める場合があります。こうした活動は**オプション**です。アンバサダーEDが同意し、すべてのアンバサダーが賛成した場合に、ホストクラブのプログラムフィーは増加されます。**しかし、ホストクラブフィーが100ドル以上になった場合は、受入クラブEDは活動のすべての予算表を開示します。これは基本文化プログラムと追加プログラム双方の交換前と交換後の実際の経費を示す必要があります。**

c. 計画されたグループ活動に加える場合、ホスト側EDはアンバサダー達がそれぞれの活動でもホスト達と十分な時間を持てるように気をつけましょう。そうすれば、それぞれのホストも地域を案内したりなどのサービスもできるし、アンバサダーは自身で色々発見があるでしょう。個々のこうした家の外での活動のコストはアンバサダー自身が払います。

d. 受入クラブのプログラムフィーには到着場所からホストの住む地域へ行く交通費は含まれないし、翌週の交換やツアーへの移動などのコストも含まれていません。ホストサイドのEDがアンバサダーサイドのEDに頼まれて、こうしたアレンジをする場合は、コストは予め知らせて了解をとり、移動またはツアー費用として処理されます。移動またはツアー費は、ホストクラブのプログラムフィーには含まれず、別口で扱われるもので、アンバサダーサイドとホストサイドのED間でアレンジされます。

e. 受入クラブ プログラムフィーの支払い手続き:ホストクラブのプログラムフィーはアンバサダークラブから直接、ホストクラブに双方の納得する形で送金される。FFIに認められた口座は別である。

US100ドルのホストフィーは、出発の45日以内にキャンセルされた場合は戻ってきません。プログラムフィーと同時にホストクラブに送金します。アンバサダークラブが、すべてのアンバサダーのフィーの支払いが遅れた場合、FFIはアンバサダークラブの集金を促しフィーを払うよう督促いたします。

10. アンバサダークラブの予算：

アンバサダー交換委員会は交換に際して**25ドルまでに限って準備費用を計上することができます。**これは交換の準備費としてクラブに留め置かれ、FFIに支払うものではありません。**アンバサダーが交換に参加できなくなった場合や交換自体がキャンセルとなった場合でも、返金されません。**

11. 青年のアンバサダー：

青年のアンバサダーフィーは通常のFFI交換フィーから**50%割引**となります。割引は青年アンバサダー用にプログラムされたものでない、普通の交換の場合のみです。青年参加者は**18歳以下**、または**26歳までのフルタイムの学生に限られます**。2歳以下の親と一緒に参加する子供はアンバサダーフィーを徴収されません。

12. 同伴者のいない子供：

親が同伴しない18歳以下の子供は、どんなフレンドシップフォース経験に参加する場合でも、親の指名した保護者の同伴が必要です。FFIは、交換マニュアルの中に、その正式な書類を用意しております。また、16歳以下の子供は保護者と同じホストの家に泊まること

とします。

13. 旅行保険：

すべてのFFアンバサダーは、もしもの場合に備えて、しかるべき適切な旅行と疾病の保険に加入することが求められます。その条件を満たすには以下の方法があります：

- 現在アンバサダーが入っている保険が海外旅行もカバーする場合、
- FFIがお勧めするもの、
- 旅行専門の保険に入る。

アンバサダーと申込書と許諾書には、以下の文章が含まれています：

“私はここに交換中の適切な旅行と疾病の保険に入っていくことに同意いたします”

EDは、アンバサダーが保険放棄の書類にサインしていたり、安全が確保されない保険を選んでいなかった場合、判断をする。

14. 交換評価：

交換終了後 30日以内に、それぞれのEDはFFIに交換評価表を書き込んで提出します。

もし、その中にかなり否定的なコメントがあった場合、FFIは関連のクラブに連絡を取り、それを正す、然るべき行動をとります。評価の結果はFFIに記録として残り、将来の交換の組み合わせ決定の参考に致します。いつも大変素晴らしい評価を受けるクラブは、将来の交換で優先権が与えられます。他方、いつも貧弱な評価を与えられるクラブは、FFIが注意深く観察していきます。問題が解決されない場合FFIは、そのクラブがFF交換において、適正な行動を取れる可能性が見られるまで、交換のセットを見送る場合があります。

15. **クラブからクラブへの交換キャンセル：**もしアンバサダーが出発の**45日以上前にキャンセルをした場合、FFIはアンバサダーが払ったすべてのFFIのフィーを返金致します。アンバサダーが出発の45日以内にキャンセルした場合、返金は50%となります。**もしFFIが交換をキャンセルした場合は、すべてのアンバサダーに、支払ったフィーの全額を返金致します。**特別な交換については 16. 参照。**

16. 特別交換：

FFIでは、クラブ間交換の代わりとして、FF会員と会員でない人を惹きつける意味で、毎年特別なプログラ

ムを計画しております。**文化的なことに主眼を置いたホームステイのないもの、ミッションをベースとしたもの、テーマを持ったもの**などです。こうした特別プログラムのフィーはFFIにより算出されていますが、フライト代や包括的なプログラムフィーが含まれているもの；あるいは地上だけ（フライト代のない）のプログラムだったりします。スペシャルプログラムのキャンセルフィーはEDにより提案された旅行業者や代理店の契約によるものとなります。

支払い手続き

交換プログラムフィーとクラブフィーはUSドルで支払いをお願いします。**日本とイギリス、オーストラリアは、それぞれの国での共有口座を持っているので、FFIから、それを使って支払い処理を行っています。**

その他の全ての国は、支払いはUSドルでチェックかクレジットカード（ビザ、マスターカード、またはアメックス）で、以下の住所にお願いいたします：

Friendship Force International,
233 Peachtree Street, NE, Suite 2250, Atlanta, GA 30303,
USA

銀行送金を使う方法も可能です、以下にお支払いください：

Wachovia Bank, Atlanta, Georgia;
Routing Transit No: 061000227;
Swift Code: PNBPU33;
Beneficiary: Friendship Force International;
Operating Account No: 2000-12809-8785.

すべての送金はクラブ名、交換番号や何のお金かなど、明細を必ずつけてください。

行動力と健康制限に関する規定

アンバサダー側のEDは、交換に参加するアンバサダーが、交換プログラムの中で必要とされる身体的な活動をこなせるかどうか理解と確認をしておく責任があります。

FFの交換中には、普通しないような要求はやめて、なるべくホストの日常に近い活動をするように心がけましょう。長時間の歩行、荷物を持つこと、公共交通機

関に乗り込むことや階段を上がるなどは、どんな交換でも普通の活動です。参加者は示された方向についていくことと、アンバサダーとして友情と好意がフレンドシップフォースの目的を満たすことであることをよく肝に銘じていく必要があります。

アンバサダーサイドのEDは以下の条件を審査することで見分けることができます。

□ アンバサダー申込書の健康欄を申込者と共に見直し、潜在的、または最近の健康状態と行動力の問題について十分に書いてあるかどうか確認する。

□ 応募者に直接、日々の暮らし方と旅行習慣を聞き、身体的、精神的な可能性のレベルを尋ねて、交換計画の活動の本質を説明する。

□ もし応募者が過去にFFの活動で旅行していた場合、一番最近のEDに、応募者が何か計画された交換に参加しなかった時の理由があるか聞く。応募者が新人の場合は、参加した場合にFFの交換で要求される身体的、精神的な能力を満たすことができるかについて理解できているかどうかを、誰か知っている人と話し合う機会を探す。

□ まだ疑問が残る場合、交換の活動計画表を応募者に見せて、応募者の健康証明書を書いた人に、応募者が交換で要求されるかどうかを聞く。

FFIは身体的制限のある人や能力的に欠陥のある人でも参加を支持するものです。しかしどんな場合も、これはアンバサダー側とホスト側のEDによって、身体的な制限についての完全な情報開示があり、かつ、ホスト側の書面での了解書、または障害を適応させることができるお手伝いがある場合にのみ、受け入れられます。

交換中は、アンバサダーまたはホスト側のEDが身体的または精神的制限を見つけた時は、前もって情報公開がなされていなかったこととなり、アンバサダーが交換のすべてのプログラムに参加する能力を見定めて、これはホームステイも含めてのことですが、この参加者はプログラムから離れることを求められるか、または、自身の費用で代替りの宿泊施設に移ることになります。

(石井訳)